

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	関節鏡視下腱板修復術後の肩関節内旋・外旋筋力比と獲得できる肩関節屈曲可動域との関係について
受付番号	675
当院の研究責任者(所属)	皆越 拓 (リハビリテーション技術科)
研究協力者(所属)	道下 将矢、田中 沙織、岡田 賢久 (リハビリテーション技術科) 樋口 直彦、伊藤 正明、印南 健(整形外科)
研究期間	2019年5月1日～2019年6月1日
調査データ対象期間	2015年1月1日～2017年12月31日
本研究の目的	腱板断裂症では、肩関節外旋筋力の低下及び上肢挙上可動域に影響すると言われている。本研究では、腱板断裂症の治療法のひとつである関節鏡視下腱板修復術後3ヵ月、6ヶ月、1年における、肩関節内旋・外旋筋力比と肩関節屈曲可動域の相互関係の有無について調査する。
対象となる患者さん	関節鏡視下腱板修復術を施行した患者さん。
利用する試料・情報	肩関節内旋・外旋筋力比、断裂サイズ、年齢、糖尿病の有無など
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	■無し □有り
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源(利益相反)	■無し □有り
倫理審査等の経過	第209回 上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2019年5月10日
オプトアウト期間	■公開日から1か月 □当該疾患の当院受診日から6か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111 (代表) 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科